



## 一流技術者 协議会で研究

### 要求の理由薄弱

会社側理由をあげて反論

常磐鉄筋組ではかねて賃金の割合を会社側に要求して、それが容れられないで来る廿日から時限六ヶ月又は四十八時間以内に決行すると発表した。これに対し会社側は職員の理由をひいていた。

理由  
常磐はさじも木炭で、分が悪い、即ち石炭の運行が悪くなる、大手筋のうち常磐鉄筋はい、これは石油コンロに押される

### 農村の復興へ

#### 指導員四班が巡回

昨年の凶作で打撃を受けた農家の復興を計るための常磐農業組合は、三月三日より指揮員四班を編成、十五日から次日程で各町村の農務組合長、改進推進員、農務連絡員、農協婦人部長を巡回する。

【第一班】二十一日川部、二十二日田中、二十五日伊弉、二十二日西山莊の春

梅里庄主監修地  
日本画家

### 防犯辯論大会

湯本で

必修課題を提出する





# 遅々として進まぬ

## 菊多方部合併問題

関係者から意見を聞く

(火曜日) 1954年2月16日 昭和29年

午後

火曜日

午後

午後